

## N.I.P.コース

## H30年 TIAナノバイオサマースクール（糖鎖・レクチン）

**目的、対象** 全ての細胞を覆う糖鎖は生命に必須の生体分子であり、最近では医療分野において大きな注目を集めていますが、授業では十分に学ぶ機会がありません。そこで、糖鎖と糖鎖認識分子であるレクチンの基礎から応用について学んでいただき、糖鎖を扱うことができる人材を育成することを目的としてサマースクールを開講します。世界的に活躍する大学教員および研究者による講義を柱としたプログラムは、参加者の研究紹介、実習、交流会を組み込み、他大学の学生や研究者と交流する機会を設けています。糖鎖、レクチンについて学びたい学生や社会人の方を対象とします。

**募集人数** 20~50名程度

**期間** 平成30年9月6~7日

**会場** お茶の水女子大学

**主催** 産業技術総合研究所 TIA推進センター

**共催** お茶の水女子大学ヒューマンライフイノベーション研究所

**オーガナイザー** 舘野浩章（産総研）

**校長** 笠井献一（帝京大）

**講義** <9月6日>

「糖の基礎：汎ブドウ糖ワールドの理由（わけ）」：平林淳（産総研）

「糖転移酵素」：工藤崇（筑波大）

「糖鎖構造解析」：亀山昭彦（産総研）

「合成化学で解き明かす生体内糖鎖認識」：戸谷希一郎（成蹊大）

<9月7日>

「糖と免疫」：川島博人（千葉大）

「糖と感染症」：白土東子（感染研）

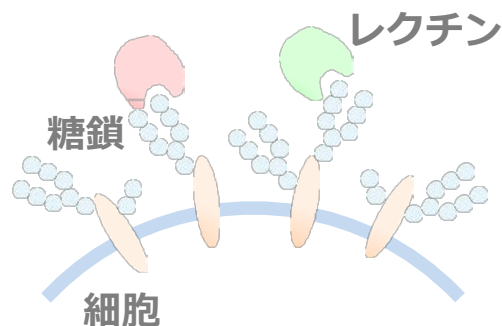
「レクチンの精製と性質」：小川温子（お茶大）

「糖鎖科学データベースの活用」：木下聖子（創価大）

**\* 交流会、参加者の研究紹介、実習も予定しています。**

**受講料** 無料 \* アライアンス内育成対象者は旅費の補助を予定

**申込方法** Nanotech CUPALホームページ (<https://nanotechcupal.jp/nip/>) から



講義の様子